

半導体漫遊記

19

湯之上陸

ところが、国際サッカ

2011年女子ワールドカップのドイツ大会で、なでしこジャパンが優勝した。世界ランキング2位の開催国ドイツ、1位の米国を破っての優勝である。東日本大震災後、閉塞感が漂う日本に、目の覚めるような明るい話題をもたらした。

決勝戦で米国は、シユートがごとごとくクロスを叩き、PK戦ではほとんどゴールを決められなかった。もしサッカーの神様がいるのなら、震災の国から来たなでしこジャパンを優勝させたいと思っていたのかもしれない。

状況だったからだ。半導体の世界では、世界売上高ランキング1位・米国インテル、2位・韓国サムスンがデットヒートを繰り返している(図2)。1992年に1位になったインテルは、95年のW

サムスンがインテルを抜く日

タブレット端末が普及

でしこジャパンの優勝は、あながち、フロックとは言えない気がする(図1)。世界ランキング1位および2位の韓国、米国およびドイツに対して、なでしこジャパンのランキングは急上昇中であり、いつ1位、2位になってもおかしくない

indows 95の発売とともに、PCのフロックとは言えない気がする(図1)。世界ランキング1位および2位の韓国、米国およびドイツに対して、なでしこジャパンのランキングは急上昇中であり、いつ1位、2位になってもおかしくない

サムスンは、3位以下を大きく引き離しており、その位置は揺るぎないものに見える。なでしこジャパンが優勝したように、3位以下の東芝やルネサスが1位や2位になることは、残念ながら起きそ

単純に小型化したこと

から、性能や使い勝手

を犠牲にしたこと

に、SNS(ソーシャル・ネットワーク)

今年、スマートフォンの普及が

インテルは、ネットブック専用のAtomプロセッサを開発してしこジャパンが優勝したように、3位以下の東芝やルネサスが1位や2位になることは、残念ながら起きそ

単純に小型化したことから、性能や使い勝手を犠牲にしたことに原因があった。インテルにとっては大きな誤算だった。そのような時、アップルがiPhoneやiPadを発売したこと、iPhoneやiPadなどタブレット端末が登場したこと、インテルは、これらタブレット端末のブ、ツイッターなどの

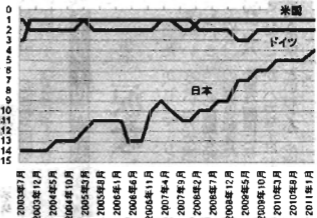


図1. 国際サッカー連盟(FIFA)女子ランキング

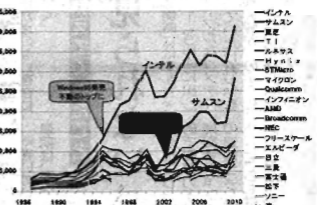


図2 メーカー別の半導体売上高の推移

半導体技術者・社会科生者)